

令和5年12月5日(火) 岐阜県発表資料			
担当課	担当	担当者	電話番号
岐阜県美術館	学芸係 教育普及係	松岡 未紗 後藤 正行	直通 058-271-1314 FAX 058-271-1315

## 「ルドンコレクションから：聖アントワヌの誘惑」を開催します

岐阜県美術館では、開館以来19世紀末フランスの画家オディロン・ルドン(1840-1916)の作品を重点的に収集し、現在250点を超える、世界有数のコレクションを形成しています。

本展示では、ギュスターヴ・フロベールによる小説『聖アントワヌの誘惑』(1874年)に着想を得た大作である版画集『聖アントワヌの誘惑』を中心に紹介します。物語が持つイメージを超えた、ルドンの独創性と幻想性あふれる世界をお楽しみください。

- 1 会期 令和6年1月5日(金)～4月7日(日)  
10:00～18:00  
1月19日(金)、2月16日(金)は  
20:00まで夜間開館  
※展示室の入場は、閉館の30分前まで  
※休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)

- 2 場所 岐阜県美術館 展示室1 (岐阜市宇佐4-1-22)

- 3 観覧料 一般：340円(280円)  
大学生：220円(160円)  
高校生以下無料、( )内は20名以上の団体料金  
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、特定医療費(指定難病)受給者証の交付を受けている方とその付き添いの方(1名まで)は無料



オディロン・ルドン  
《『聖アントワヌの誘惑』第一集 表紙=扉絵》  
1888年 リトグラフ、紙 岐阜県美術館蔵

### ■ 『聖アントワヌの誘惑』について

聖アントワヌ(アントニウス)は3～4世紀頃に実在したキリスト教の聖人で、キリスト教修道院制度の創始者とされる。悪魔たちの誘惑の幻覚に責めさいなまれる聖アントワヌの姿は、初期ルネサンス時代から多くの画家たちの創造を掻き立て、表現されてきた。ルドンははじめ批評家エミール・エヌカン(1858-1888)から、またその5年後にジョリス=カルル・ユイスマンス(1848-1907)からフロベールによる小説『聖アントワヌの誘惑』の絵画化を勧められる。ルドンは伝統的な物語とは趣を異にする戯曲仕立てのフロベールのこの小説を、独特の幻視によって第一集(1888年)、第二集(1889年)、第三集(1896年)の総点数42点の版画集に作り上げた。生涯に制作した版画のほぼ2割に及ぶ、ルドンにとって重要な版画集のひとつとなった。

本資料に関するお問い合わせ



〒500-8368 岐阜市宇佐4-1-22

TEL 058-271-1314(学芸部) FAX 058-271-1315

URL: <https://kenbi.pref.gifu.lg.jp>

美術館の情報を  
発信しています



県美術館  
Webサイト



公式Facebook



公式Instagram



公式X(旧Twitter)

E-mail: [kouhougifukenbi@govt.pref.gifu.jp](mailto:kouhougifukenbi@govt.pref.gifu.jp)